

都道府県 **茨城県** 代表
 チーム名 **波崎ブルージャイアンツ**
 氏名 **伊橋 一** ポジション **セカンド**

全国大会を終えて
 ぼく達波崎ブルージャイアンツは、全国大会に茨城県の代表として出場してきました。
 練習はいつも厳しくて、かんとくは、ここより神宮のほうが暑い。といってハードな練習をしてみました。だから全国大会でも勝てる自信がありました。
 全国大会開会式の日、バスから降りるととても暑く感じました。
 開会式の前に、ぼくはかんとくと一諸にかんとく主将会議に出席しました。その時みんな野球が上手そうだなと思いきんちようしました。
 開会式では、背の高い選手がたくさんいて、びくりました。早く試合がしたいとワクワクしました。
 次の日、一回戦の相手は、山形県代表、藤島クラブでした。きんちようと慣れない環境と、赤々としたクセのあるピッチャーで、

高円宮賜杯第30回記念全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント 大会感想文

都道府県
チーム名
氏名

代表

ポジション

んな打てませんでした。初回一点を先制しま
したが2点とられて結果は2-1で負けてし
まいました。ぼくはとっても悔しくて、チー
ムのみんたと泣きました。

でも、ぼくは主将という大事な役で、全国
大会に行けたことは、素晴らしい経験だと思
いました。この経験を生かして、中学生、高校
生と野球を続けて、また主将として、今度は
甲子園に出たいです。